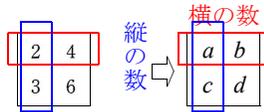
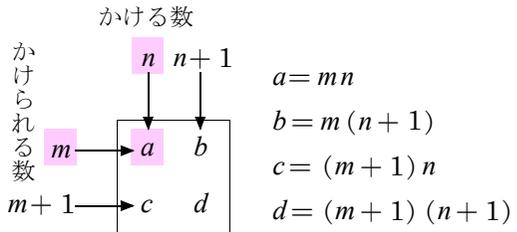


4

		かける数 n								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数 m	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81



(ア) $\begin{matrix} a & b \\ c & d \end{matrix}$ の a, b, c がそれぞれ5の倍数のとき、
 d にあてはまる数を求めよ。 答 36



(イ) $\begin{matrix} a & b \\ c & d \end{matrix}$ の中の a から d までの数の関係は、「 $a+d$ から $b+c$ をひくと1になる。」

このことを説明せよ。(かけられる数を m ，かける数を n とする。)

説明 a を mn とすると b はかける数である n に1を加えたものとなるので、残りの b, c, d は $b = m(n+1)$ 同様に、 $c = (m+1)n$ ， $d = (m+1)(n+1)$ なので

$$\begin{aligned}
 a+d &= mn + (m+1)(n+1) & b+c &= m(n+1) + (m+1)n \\
 &= mn + mn + m + n + 1 & &= mn + m + mn + n \\
 &= 2mn + m + n + 1 \dots \text{①} & &= 2mn + m + n \dots \text{②}
 \end{aligned}$$

①，②より

$$\begin{aligned}
 (a+d) - (b+c) &= (2mn + m + n + 1) - (2mn + m + n) \\
 &= 2mn + m + n + 1 - 2mn - m - n \\
 &= 1
 \end{aligned}$$

よって、 $a+d$ から $b+c$ をひくと1になる。